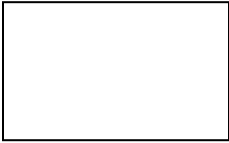


原付



- 問1 速度制限や積載制限は、道路に於ける交通の円滑を図るために行われるものであって、交通公害の防止を図るものではない。
- 問2 交差点の手前で信号機が黄色になったが停止線の所で止まれそうにもなかったため、そのまま通過し交差点内で停止した。
- 問3 カーブでは外に飛びだそうとする力が働くのでそれに負けないように急ハンドルを切るとよい。
- 問4 近くに交差点のない道路で緊急自動車に進路をゆずるときは、道路の左側に寄って一時停止しなければならない。
- 問5 前方の信号が青であっても右折、左折するときは、徐行しなければならない。
- 問6 事故を起こしたときは警察官に知らせなければならない。
- 問7 一方通行の道路を走行中、緊急自動車が近づいてきたので、左側に寄ろうとしたがえって邪魔になりそうだったので右側に車を寄せて進路を譲った。
- 問8 ブレーキは数回にわけて使うより、一度に強く使った方がよい。
- 問9 追い越しをしようとする時は、まず方向指示器を出す前に前後の安全を確かめるのがよい。
- 問10 追い越しを始める時は、前の車の後ろになるべく近づいてから追い越す。
- 問11 原動機付自転車に乗る時は服装はできるだけ、肌を出した方がよい。
- 問12 二輪車のブレーキのかけ方には、レバー、ブレーキペダル、エンジンプレーキの3つがある。
- 問13 トンネル内では車両通行帯の有無にかかわらず追い越しは禁止されている。
- 問14 左右の見通しの効かない交差点では、警告音を鳴らすだけでなく、減速したり徐行することも大切である。
- 問15 進路の前方に障害物があるときは、あらかじめ一時停止か減速をして反対方向から来る車に進路を譲るようにする。
- 問16 二段階右折の標識のある交差点では信号が青色でも右折する原動機付自転車は一度に右折できない。
- 問17 長距離を運転するときは、自分の車に応じた運転計画を立てることが必要である。
- 問18 原付を運転するときは、足先を外に向けひざを開いて運転する。
- 問19 むかみを通行する時は高速ギアをつかって一気に走った方がよい。
- 問20 二輪車の交通事故では、頭部を損傷する事故死が最も多い。
- 問21 車は、子どもがひとりだけで歩いているとき、身体障害者用の車いすで通行している人、盲導犬をつれて歩いている人や通行に支障のある高齢者などが通行している場合は、安全な間隔をあけるか徐行しなければならない。
- 問22 火災報知器から1メートルの所に駐車してはならない。
- 問23 追い越しとは、車が進路を変えて、進行中の前車の前方に出ることをいう。
- 問24 トンネル内は視界が悪く前方が確認しづらいので車両通行帯がない場合、追い越しをしてはいけない。
- 問25 遠心力や摩擦などの車に働く自然の力について正しい知識を身につけることは車を運転するのに役立つ。
- 問26 上り坂の頂上付近や勾配の急な下り坂は車間距離をあけていれば、徐行しなくてもよい。
- 問27 夜間、対向車のライトを見ると、一瞬目がくらむため前方は見ないようにする。
- 問28 原動機付自転車に乗る時、スカートをはいて乗ると、スカートが開くので、それを直す為片手運転になり非常に危険である。
- 問29 エンジンプレーキは、低速ギアにすると制動力も下がる。
- 問30 曲がり角やカーブでは速度が遠心力に大きく影響するのであらかじめ曲がり角やカーブの手前で速度を落とす。
- 問31 駐停車禁止の場所でも人の乗り降りのためなら停車してもよい。
- 問32 発進するときには、方向指示器などによって発進の合図をすれば、他の車が「この車は発進するんだな」と注意してくれるので、前後左右の安全確認までしなくてよい。
- 問33 同一方向に二つの車両通行帯があるときは、どちらを通行してもよい。
- 問34 大気汚染の原因となる排気ガスや振動、騒音などの交通公害はダンプカーなどの大型自動車などが注意すれば発生しないので原動機付自転車は気にしなくてよい。